

第6 保健事業

予算科目	事業分類注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	実施状況・時期			評価注2)	
				資格	対象事業所	性別	年齢			対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
特定健康診査事業	3	特定健康診査	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	40	～	74	全員	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者をデータより抽出した上で、事業主の協力のもと、未受診の被扶養者に対するアンケートの実施、被扶養者の状況を把握をした上で下記を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・健診未受診者への健診受診勧奨DM発送（今年度もコロナのため、全員へ送付せず、問い合わせのあった方へ通知） ・自治体やパート先等で受診済みの方に対して健診結果の提出を依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・被扶養者健診の通知送付の際に受けない場合は結果を送付してもらおうよう依頼する内容の手紙を同封。 	今年度も巡回健診で被扶養者の受診を中止した。被扶養者へのアプローチが課題。	4
特定保健指導事業	4	特定保健指導	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	40	～	74	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル実施を中心にした。 ・特定保健指導対象者で未参加の方に対し、事業主と連携し参加勧奨を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主との連名で特定保健指導対象者すべてに参加勧奨案内を送付した。 ・被扶養者に関しては委託業者による健診時初回面談を予定し2名が参加した。 	無関心層へのアプローチが行き届いていない。	4
保健指導宣伝	2,5	情報提供事業	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	- 予定通りに実施した。	ホームページのリニューアルを実施した。	特になし。	5
	2	情報提供事業（ポピュレーション）	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	- 計画通りに実施できなかった。	なし。	マンパワー不足。	1
	7	後発医薬品の使用促進（希望カード・シールの配布）	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	- 通年で希望者へ後発医薬品変更シールの配布を行った。	希望者全員にシールの配布を実施した。	マンパワー不足により再配布及びシールの貼り付けができなかった。	4
	7	後発医薬品の使用促進（差額通知の実施）	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	- 計画通りに実施した。（効果検証：対象者へアンケートを実施、通知の効果を測った）	計画通りに実施し、一定の反応が加入者から得られた。	かなり対象者が限定されてきているが、通知送付と加入者対応を継続する。	5
	4	保健指導・健康相談	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	- 健康相談室での相談等は例年通り実施できたが、依頼先への訪問がほとんど出来なかった。	特になし。	引き続きコロナ感染症の影響が大きい。	4
疾病予防	4	受診勧奨	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	40	～	74	全員	- 特定健診結果データから勧奨対象者を抽出し、対象者に受診勧奨を実施。その後の受診有無の確認を行った。	対象者全員に実施した。	受診勧奨は全員に行ったが、受診率は100%ではなかった。	5

予算科目	事業分類注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	実施状況・時期			評価注2)		
				資格	対象事業所	性別	年齢			対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因	
	4	糖尿病性腎症等重症化予防	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	対象者を抽出して指導を実施した。	対象者4名が実施中。	業者のやり方として、1回対象となった方は再度の実施はできない仕組みになっているため、2回目以降も実施できるよう業者と相談が必要。	5
	3	健診結果の情報提供	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	要精密検査の方をデータから抽出し、健診結果に対する情報提供を実施した。	遅滞なく実施できた。	特にない。	5
	3	がん検診の実施	継続実施	-	全て	男女	40	～	74	基準該当者	-	20歳以上に子宮頸がん（自己採取）を実施した。	健診結果とは別に各個人への通知を実施した。 電話での催促も実施した。	病院に行くことも、自身で検体採取もハードルが難しく受診に至らない方が多かった。	4
	3,4	がん検診（受診の確認）	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	20	～	74	全員	-	精密検査対象者をレセプトデータ等から保健師が確認し、対象者へ受診勧奨を実施した。また、その後の受診有無の確認を行った。	遅滞なく実施した。	特にない。	5
	4	がん検診の受診勧奨（市町村実施分）	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	20	～	74	全員	-	保健指導時に実施した。	保健指導時及び機関誌等で積極的に啓蒙した。	特にない。	4
	3	歯科健診	継続実施	被保険者	全て	男女	18	～	74	全員	-	実施機関と検討は行ったが実施に至らなかった。	特にない。	被保険者全員を対象とする場合、実施が困難。	1
	4	歯科保健指導	継続実施	被保険者	全て	男女	20	～	74	全員	-	実施できなかった。	特にない。	歯科健診の実施を検討。	1
	4	歯科受診勧奨	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	実施できなかった。	対象者への通知内容について検討を行った。	歯科健診の実施を検討。	1
	3	インフルエンザ補助金制度	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	例年通りの実施となった。	事業主とも連携して広報を行っている。	本年度も事業主の一部が会社補助を行うことになり、件数・金額の増加は限られる。	5
	5	こころの健康づくり	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	健康相談に占めるメンタルの件数が増加している。	特にない。	引き続きコロナ感染症の影響が考えられる。	5
	5	喫煙対策事業	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	定期機関誌等での周知を継続して実施した。	特にない。	・新規加入者で喫煙者が多いのが課題。 ・全体的には一定の効果はあがっているが、事業所によっては喫煙者が増加している。	1
	5	前期高齢者周辺訪問指導	継続実施	-	全て	男女	60	～	74	その他	-	専門相談員による健康相談、前期高齢者医療制度の説明資料の送付に関しては、具体的取組には至らなかった。	特にない。	具体的取組方法を再度検討。	1
	3,4	生活習慣病予防	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	健診結果データより専門職者が要精密検査者を抽出し、対象者に通知を行った。 健診結果に対する情報提供を実施。	特にない。	若年層の健康に関する意識の低さが課題。	5
体育奨励	5	健康増進事業	継続実施	被保険者・被扶養者	全て	男女	18	～	74	全員	-	コロナ感染症が継続しており利用件数が少ない。	特にない。	コロナ感染症の影響が大きい。	1
直営保養所	-	-	-	-	-	-	～	-	-	-	-	-	-	-	

予算科目	事業分類 注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者						事業費 (千円)	実施状況・時期			評価 注2)	
				資格	対象 事業所	性別	年齢				対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
その他	3	特定健診データの 保険者間の連携	継続実施	-	全て	男女	40	～	74	基準該 当者	-	協同事業実施までは実施に至らな かった	実施が無いため特にない。	実施が無いため特にない。	1
予算 措 置 な し	1	職場環境の整備 (事業主・健保)	継続実施	被保険者・ 被扶養者	全て	男性	18	～	74	全員	-	予定通り実施した。	事業主の協力の元、月一回の衛生 委員会を実施。 R4年度は対面で開催することがで きた。	特にない。	4

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 40%未満 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%